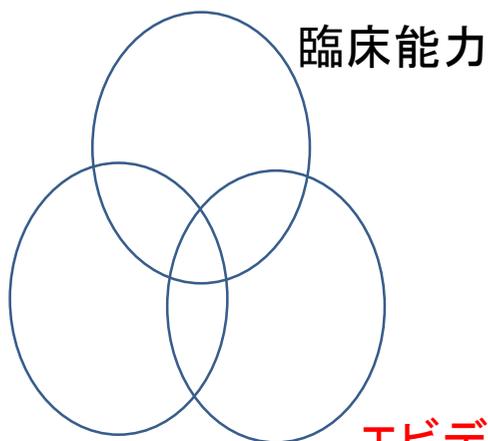


これだけは知っておきたい 自分のがんのこと④

名古屋市立大学病院 化学療法部
小松 弘和



科学的根拠に基づく医療の実践 24

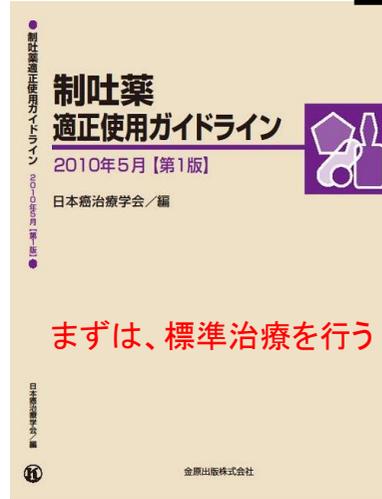


患者さんの健康度、
価値観

エビデンス
(科学的根拠)

診療ガイドラインを参考にして医療を実践 25

診療ガイドライン	
検討対象	網羅的な医療行為
エビデンスの扱い	エビデンスとその使い方の提供
作成者	臨床医、患者を含めた広範な人々



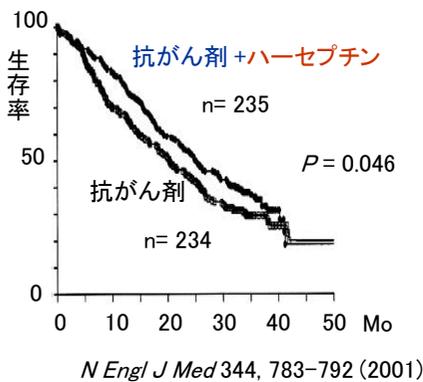
「EBMキーワード」 名郷直樹

診療ガイドライン情報(東邦大学医学メディアセンター)

26



新薬



第I相試験

特に安全性、用量限界

第II相試験

特に有効性、安全性

第III相試験

標準治療との比較

第IV相試験

製造販売後臨床試験

予期せぬ有害事象や副作用検出

標準治療は、チャンピオンであるが、治癒率、副作用から、万能といえるわけではない (万能なのは、副作用なく、治癒できる薬だけ)

医学的根拠にもとづいた治療: 標準治療 ²⁷

標準療法
+ 第2位
以下の治
療

臨床試験

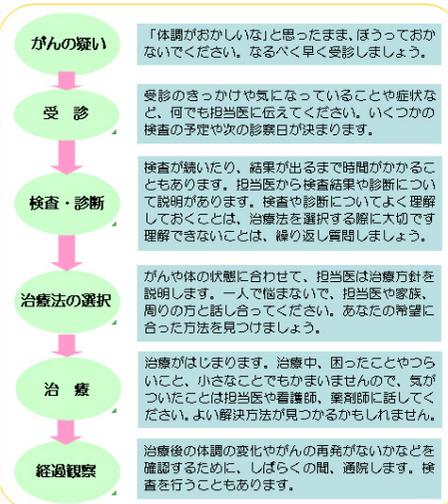
臨床試験(治験)の(個人的)意義 ²⁸

- 新薬の可能性を試すことができる
- 緻密な検査・診療を受けることができる
- 新薬開発への参加者として社会貢献につながる
- 交通費、薬代が一部、安くなることもある



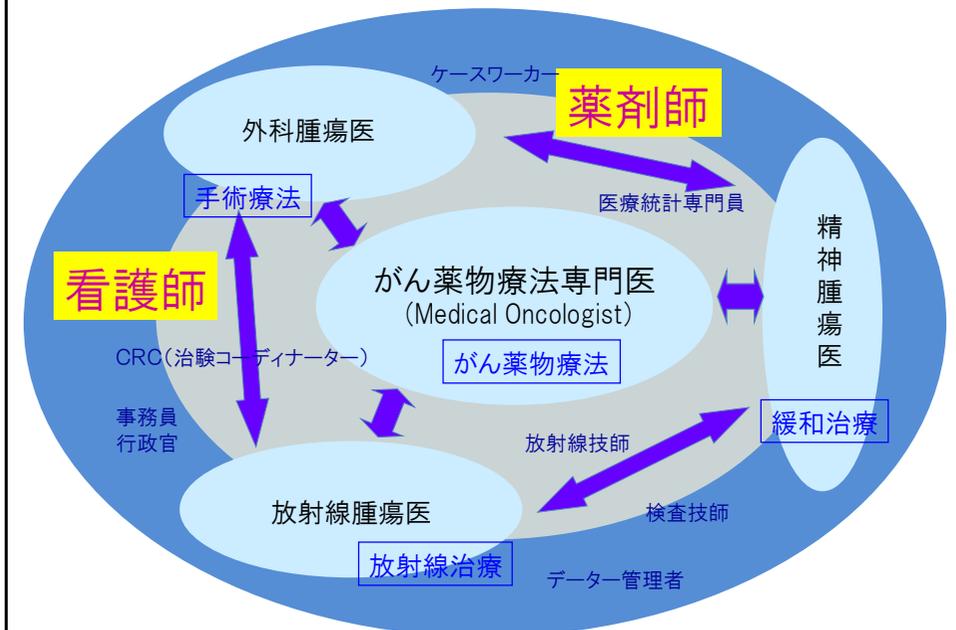
国立がんセンター

「がんの臨床試験を探す」



- http://ganjoho.jp/public/diagnose/clinical_trial_new/index.html
- **がんの種類**: 肺がん、胃がん、**実は探すのが非常にむづかしい**
- **都道府県名**を入れると臨床試験の一覧表が出る。
- **主治医、セカンドオピニオン**に意見を聞いてみる。

医療サイドからみたチーム医療 30



専門化治療とチーム医療 31 野球に例えると・・・

- ピッチャーを9人集めても強いチームにならない
- 4番打者を9人集めても強いチームにならない
- いろいろなスペシャリストが必要
- いろいろなスペシャリストがいるだけでは強いチームにならない
- いろいろなスペシャリストが勝利に向かってまとまってこそ強いチームになる

がん診療は個別対応 32

- がん自体が個性的
 - がんの種類: 肺がん、胃がん、白血病、大腸がん・・・
 - がんの病理組織: 腺がん、扁平上皮がん、・・・
 - ホルモン感受性: 乳がん、前立腺がん
 - 拡がり(ステージ): 限局期、進展期
- がん患者さんは個性的
 - 年齢、性
 - 個人の全身状態、体力: 心臓、肝臓、腎臓等
 - 個人の体質: 副作用の出方
 - 個人の考え方(姿勢、生き方、優先するもの)

他人のがんと比較しない